

103-27

問題文

長期連用により精神的依存を起こすが、身体的依存は生じにくいのはどれか。1つ選べ。

1. メタンフェタミン
2. モルヒネ
3. アルコール(エタノール)
4. エチゾラム
5. フェノバルビタール

解答

1

解説

比較的身体的依存が生じにくいのは、**コカイン**、及び **覚せい剤** です。覚せい剤とは、**フェニルアミノプロパン**（＝アンフェタミン）と、その塩類 及び、**フェニルメチルアミノプロパン**（＝メタンフェタミン）と、その塩類です。従って、正解は 1 です。

参考